

静岡県成長産業分野人材育成支援事業

デジタルものづくりのグローバル化を実現する 幾何公差・3D図面（入門編）、金属3Dプリンタ・5軸加工（実践編）

会場：静岡県立沼津技術専門学校・沼津工業技術支援センター

◎ 講習概要

デジタルものづくりとそのグローバル化に必要な不可欠な幾何公差・3D図面・金属3Dプリンタ・5軸加工に焦点をあて、世界で通用する高精度ものづくり技術について、高精度評価計測機を使用し、高精度なものづくりに必要となる技術を学びます。

設計業務のみならず、加工、生産技術、品質管理や測定検査定に携わる方まで、製造コストを下げながら、高精度なものづくりを目指す方必見の講座です。

⇒ STEP1（入門編）修了後、引続きSTEP2（実践編）の受講をお勧めします。

◎ 実施計画

STEP1	デジタルものづくりのグローバル化を実現する 幾何公差・3D図面（入門編）	募集	5名
期 間	平成29年9月7日(木)、8日(金) 2日間12時間		
受講条件	幾何公差及び3D図面及び評価について学びたい方		
受講料	¥2,160（開講日に現金でお支払い下さい。）		
訓練内容	入門編では、幾何公差について、三次元測定機での測定を通して寸法公差方式との違い、読み方、書き方、加工誤差、測定誤差、検証方法など各幾何特性と公差及び3D図面について学びます。		
STEP2	デジタルものづくりのグローバル化を実現する 金属3Dプリンタ・5軸加工（実践編）	募集	5名
期 間	平成29年9月28日(木)、29日(金) 2日間12時間		
受講条件	3Dプリンタ・5軸加工について理解を深め、高精度なものづくりを目指す方		
受講料	¥2,160（開講日に現金でお支払い下さい。）		
訓練内容	実践編では、デジタルものづくりの中でも、3Dプリンタ・5軸加工に焦点をあて、経済的かつ適正品質のものづくりを保證する仕組みについて学びます。また、工業技術支援センターの三次元測定機、表面粗さ測定機、真円度測定機等の高精度評価計測機を使用し、幾何特性（寸法、形状、姿勢、位置、表面粗さ）を計測することで、その理解を深めるとともに、高精度なものづくりに必要となる技術も学びます。（2日目の会場は、沼津工業技術支援センター）		

◎ 申込

申込方法	①電子申請による申込方法 沼津技術専門校のホームページ、在職者訓練の項目から当コースの電子申請欄の申込をクリックし、必要事項を入力し申し込んでください。 ②裏面の申込書によるFAX申込方法 募集締切日（必着）までに必要事項をご記入の上FAX送信してください。
受付期間	STEP1：平成29年6月1日から 8月22日まで STEP2：平成29年6月1日から 9月12日まで
受講決定	開講日の概ね2週間前に通知致します。 （定員を超えてしまった場合は抽選となります。）

お問い合わせ

静岡県立沼津技術専門学校（沼津テクノカレッジ）
〒410-0022 沼津市大岡 4044-24
TEL：055-925-1071 FAX：055-925-1115

